

開催協議会名	令和6年第3回益田警察署協議会		
開催日時	令和6年9月18日(水) 午前10時から午後零時まで		
出席者	協議会委員	6人(西田会長・齋藤副会長・北浦委員・藤井委員・仲田委員・大畑委員)	
	公安委員会	1人(錦田委員)	
	警察署	10人(署長・副署長・総務課長・生活安全課長・地域課長・刑事課長・交通課長・警備課長・会計課長・総務係長)	
会議・協議	署長からの諮問	諮問事項	SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺を益田市民に知ってもらうための方策
		説明概要	島根県下及び益田警察署管内の発生状況や被害防止対策についてパワーポイントや統計資料を使用し説明した。
		答申意見等	<p>1 広報(施策)の手段</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS広告による被害が多いことなどから警察も被害防止のSNS広告を出してみてもどうか。</li> <li>・ 年少者が高齢者と一緒に楽しむ場を設けるとともに被害の危険性を伝えるような、高齢者が素直に聞くシチュエーションのものを行ってどうか。</li> <li>・ 県西部では石見神楽が盛んなので、神楽の鍾馭がしゃべるようなチラシを作成してどうか</li> <li>・ 赤や黒を基調としたエラーマークのような怖い印象を与えるチラシの作成やチラシを作成する際にはそれを職業とするデザイナーに依頼してプロの目から作成してもらってどうか。</li> <li>・ 米の特産地で米袋に「〇〇米」という広告を高校生が作成したという記事を見たことがあるので、益田の特産品のパッケージに被害防止の記載等を掲載してもらってはどうか。</li> </ul>

		<p>2 広報（施策）の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯人はゲーム感覚でやっており、投資を考えている人と金銭に対する考え方が違うので、『そのような人に大事なお金を預けていいのか』といった内容を伝えていくのはどうか。</li> <li>・ 将来の生活（お金）に不安を抱えている人が投資で少しでもお金を残そうとしている面もあると思うので、警察からお金に関する相談機関を紹介するなどの内容の広報をしてはどうか。</li> <li>・ 自分はだまされないという正常性バイアスの強い人が被害に遭いやすい状況から簡単に正常性バイアスを自己診断できるようなものがあれば市民の方に自覚を促すことができるのではないか。</li> <li>・ 他県で被害防止の替え歌をYouTubeで流すなどしていたが、視覚や聴覚の両方に訴えるようなことが大事ではないか。</li> </ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みこぴー安全メールは判りやすく、自分の自治会の集まり等で紹介している。</li> <li>・ 投資業者を名乗る者が、本当に登録事業者かどうか簡単に確認できるような仕組みがあればいいと思う。</li> </ul>
業務報告		<p>飲酒運転撲滅方策の実施状況等</p> <p>前回の協議会で諮問した飲酒運転撲滅方策の実施状況及び8月に発生した交差点での交通死亡事故の状況をパワーポイントを使用して説明した。</p>
答申(意見)等		<p><b>【委員】</b></p> <p>運転者の中には、交差点でどちらが優先道路かきちんと理解できておらず、お見合いや譲り合いになったりすることがあるので、交通規則を学びなおす場所を作ることにはできないか</p> <p><b>【警察】</b></p> <p>広報紙等のほか、企業等に対する講習の中でも周知したい。</p>
委員からの		<p><b>【委員】</b></p>

提言等

5月に発生した身元不明死体事案で、8月になって似顔絵などの情報を公開したが、目撃者がいた場合、遅くなれば記憶が曖昧になるので、もっと早めに公開した方が良かったのではないかと思った。

【警察】

事件と事故の両面で捜査を進め、死体遺棄容疑事件としての判断に至り、復顔画像ができたタイミングで公開したものであり、御理解いただきたい。

【委員】

5月に身元不明死体を発見された際、情報を求めるような広報がされていなかったように感じた。

【警察】

認知した当日から情報提供に係る広報を実施しているが、周知の方法等を工夫をする余地がなかったのかなどについても教訓としたい。

写真



会長挨拶



錦田委員挨拶



諮問事項説明



意見交換